

展覧会情報

この秋以降開催される地図・地理・歴史に関する展覧会・展示会等についてお知らせします。

企画展「八木用水と江戸時代の測量術展」

会場：広島市郷土資料館
電話082-253-6771
会期：7月9日～10月10日

新庄藩大絵図展

会場：新庄ふるさと歴史センター
電話0233-22-2188
会期：8月1日～9月30日

日本を歩いた男 伊能忠敬と讃岐

会場：香川県立文書館
電話087-868-7171
会期：8月10日～10月3日

分布図で見る日本のすがた

会場：岐阜県図書館世界分布図センター
電話058-275-5111
会期：8月28日～10月28日

地質情報展2004 ちば 海から生まれた大地

会場：千葉県立中央博物館（地質情報展）
電話043-265-3111
会期：9月18日～20日

企画展 アイヌ語地名を歩く～山田秀三の地名研究から～

会場：北海道立文学館
電話011-511-7655
会期：10月30日～11月28日

徳川園開園記念 秋季特別展 アメリカより里帰り 大図初公開 伊能忠敬の日本地図展 - 日本人が世界一正確な地図を作った -

会場：徳川美術館
電話052-935-6262
会期：10月2日～11月7日

古地図の世界「道中図」

会場：岐阜県博物館
電話0575-28-3111
会期：10月2日～11月3日

伊能忠敬と北陸

会場：伊能忠敬記念館
電話0478-54-1118
会期：10月5日～11月28日

古地図の世界 江戸から明治の日本人の日本観

会場：岐阜県図書館世界分布図センター
電話058-275-5111
会期：2005年2月4日～2月28日

アメリカ伊能大図里帰りフロア展

会場：広島県立美術館
電話082-221-4246
会期：10月12日～10月17日

会場：ナゴヤドーム(全国展示)
電話052-719-2121
会期：10月30日～10月31日

会場：徳川美術館
電話052-935-6262
会期：11月2日～11月7日

会場：武蔵大学
電話03-5984-3991
会期：11月9日～11月15日

会場：新潟県立自然科学館
電話025-283-3331
会期：11月19日～11月23日

会場：福岡市立少年科学文化会館
電話072-771-8861
会期：11月26日～11月28日

会場：日本大学文理学部(全国展示)
電話03-3329-1151
会期：12月4日～12月23日

会場：幕張メッセアリーナ(全国展示)
電話043-296-0001
会期：1月22日～1月23日

地図絡み

第18回 雪の弘前

井口悦男(帝京大学講師)

旅に出る機会は、何時でもとはいかないようである。永年、毎年かのように弘前を訪れながら、雪のおりは知らなかった。ようやく今年、それがかなえられた。

見渡すかぎり雪をかぶり、人影も絶え、静まりかえった城内の白々とした異界は、山中の景に通じた。あるいは遠い昔、一晚降り続いた大雪の朝見た東京の景色と重なった。

弘南線で宿の大鰐から白一面の津軽野を30分、終点中央弘前に着く。日中この季節らしく小型電気機関車に押された、雪かきラッセル車が本線上走行するのに出会った。いつも大鰐の側線奥に押込まれている2両である。

中央弘前駅出入口のサッシ戸を開け、土淵川に架る境橋を渡り、弘前城をめざすと、雪のないときには、車道の脇をただ歩めばよいが、このおりには前途に見える道の雪質を判断して進む必要が

ある。降り積もった状態から、押しかためられたり、解けて凍りついたり、場所



によりそれぞれ変化した雪を、目による予測と、踏んだ瞬間の感覚とで、確かめながらの歩行が求められる。道の真中には車で雪が消されても、日影側の道隅には残っていることが多い。雪道に慣れていない旅行者が、滑らずに歩むには、一步一步が未知への挑戦であった。

この緊張から解き放たれるところは御城内である。市役所前にある、正門の追手門をくぐると、人や車の往来格別に少ないため、降り積もった雪そのままに重なり、公園内道路も含め全体が、ふんわりした白まぶしの世界となる。足元を心配しないで、踏む雪の軽くサラサラした感触が楽しめ、街中とは対照的なつかしい雪国に立ち入れる。

そして、追手門から本丸へその中程、杉の大橋から見下ろす堀の、雪の平面の中に、細長く大胆な曲線を描く現代画風水面模様(みなみうちもん)が、何とも新鮮であった。橋向こうの南内門は、ふわふわ雪に囲まれ、いつとき陽を浴びていた。天守前の下乗橋の所で、手押しロータリーが道を付けていた。しかし、翌日にはこの雪の小道は跡かたもなかった。

それはともかく、橋を渡り本丸の隅、天守付近の雪景色を見上げると、石垣上に枝ぶり隆々としたお滝桜、屈曲見事な松を含め、それぞれにたつぷりと白が散りばめられ、あるいはまぶされて、黒と対応する墨絵的色彩の微妙さには、思わず釘付けとなった。

ずっと晴れが続くと思う頃、急に曇って天からごっそり雪が舞い下りてきた。

(04.07.31)

弘前公園地図

施設名	開館時間	定休日	入場料
弘前城史料館	9:00~17:00	11月閉館	大人 200円 100円 小人 70円 30円
弘前植物園	9:00~17:00	11月閉館	大人 200円 100円 小人 70円 30円
弘前市立博物館	9:00~16:30	11月閉館	大人 200円 100円 小人 70円 30円
清見亭	9:00~17:00	11月閉館	300円 400円
源田記念館	9:00~17:00	11月閉館	大人 200円 100円 小人 70円 30円
弘前市立図書館	9:00~19:00	11月閉館	無料
弘前市立児童館	9:00~16:30	11月閉館	大人 200円 100円 小人 70円 30円
弘前市立老人福祉センター	9:00~16:30	11月閉館	無料

弘前さくらまつり

期間：4月23日～5月5日
本丸・二の丸・植物園は
有料になります
(500円～の負担)
*平日午前～午後5時
(観覧は午後5時まで)
夜11時まで園内特別照明

入園料	観覧料
大人 300円 小人 100円	大人 500円 小人 160円
団体大人 200円 団体小人 80円	団体大人 450円 団体小人 150円

※弘前城史料館も入場できます。
*土曜祭典(4月23日)
*土曜祭典(5月5日)

弘前観光案内図(「ひろさき よりみち マップ」)
市周辺、市街、弘前公園(弘前城)と段々に部分を詳しく描く3図を中心とする、表裏に弘前諸情報を記した折図。作成者、発行所を欠く。市なのだろうか。中央弘前駅などに常備(無料)。

ICIC ニュース Vol.9 No.2 通巻 30号
発行年月日：2004年(平成16年)8月31日
編集・発行：財団法人 地図情報センター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5
神保町センタービル5階
TEL.03-3262-1486 FAX.03-3234-0872
<http://www.soc.nii.ac.jp/icic/>
E-mail icic_map@yahoo.co.jp

2